

新着・お薦め図書情報

泗水図書館

身の上話

佐藤正午 著
地方都市の書店で働くミチルは平凡な女性だった。きっかけは勤務中の1時間の外出。この時から、人生が大きく変わり始め、二度と戻れない場所へと流されていく……。偶然、手にした「ある幸運」と引き換えに失ったものとは。読み応えある著者渾身の作。

静子の日常

井上荒野 著
夫の死に伴い長男夫婦と同居を始めた静子。息子の秘密に、孫娘の恋の悩み、通っているフィットネスクラブで巻き起こる事件と何かと周囲は忙しい。それらを前向きに解決していく痛快、御年75歳のスーパーばあちゃんの日常とは。直木賞作家が描く家族小説。

夜想曲集

カズオ・イシグロ 著
ベネチアの広場、イングランドの丘陵、ハリウッドのホテルで。さまざまな場所で奏でられる切なくロマンチックな人生の調べ。若き日の野心、愛の終わり、才能の神秘など5つの物語を静かに描き出したブッカー賞作家初短編集。

夜中にチョコレートを食べる女性たち

幕内秀夫 著
乳がん、子宮筋腫、卵巣のう腫、生理不順、不妊症……。婦人系疾患急増・低年齢化の背後には「性の貧困」と「食の快楽」が隠されている。ベストセラー「粗食のすすめ」の著者が、現代女性のライフスタイルを検証し、砂糖と脂肪に依存する食生活に警笛を鳴らす。

今日を生きる

大平光代 著
『だからあなたも生きぬいて』がベストセラーになった後も、弁護士として活躍する一方で、大阪市助役にも就任。多忙を極める中、同じ弁護士である川下氏と出会い、結婚、そして出産。図らずもダウン症児の母となり子育てをする中で自分に大切なものが見えてきた、と語る著者の波瀾万丈人生第2章。

ペットとのお別れBOOK

小山大喜 著
家族のようにかわいがったペットとのお別れの時、どう対処すればよいのか。戸惑う飼い主のために、全国を取材した著者が、葬儀からペットロス対策までの方法を教える。愛しいペットとのお別れを忘れられないものとするための必読の一冊。

なるほど忍者大図鑑

ヒサクニヒコ 著
黒い忍び装束を着て、刀や手裏剣をあやつり、自由に飛びはねる……。敵から味方を守る戦士として、秘密の情報を集めるスパイとして、歴史の裏舞台で活躍した忍者。その謎に包まれた生活や歴史を、イラストや写真を使って楽しく紹介した、忍者好きにおすすめの図鑑。

おとうさんのちず

ユリ・シュルヴィッツ 作
2009年コルデコット賞銀賞受賞作。戦争で故郷を追われた少年が食べることやつとの生活をしてきたころ、お父さんが世界地図を買って来る。壁に貼られた地図を見ているうちに心の旅へと飛びたつことに。苦難から自分を解放した、作者の少年期を描く感動の自伝絵本。



中央公民館図書室

シングルベル

山本幸久 著
恵が3人の姉の命令で参加することとなったセミナー。それは、30歳以上の未婚の子どもを持つ親の集まりで、所謂、親同士の「お見合い」の場だった。最低3人以上の息子の結婚相手の候補を探すように言われたが……。長編小説。

ターシャの輝ける庭

リチャード・W・ブラウン 著
ターシャ・テューダー没後1年。春のクラブアップル、朝もやの中の初夏の庭、紅葉、雪。四季折々の庭の写真を解説付きで収録。巻末には、息子セスの母との思い出を綴ったエッセイを収録した大判写真集。

くつついた

三浦太郎 作・絵
金魚と金魚、あひるとあひる、そして、おかあさんとわたし、おとうさんがくつついた。なかなか笑ってくれない赤ちゃんに、「くつついた」と言いながら、頬をよせてみると、声を出して笑い出した。そんな実際の子育ての経験から生まれた愛情いっぱい絵本。(打出文庫)

七城公民館図書室

春さんのスケッチブック

依田逸夫 著
中学受験の事で、父さんとけんかして家出したツヨシ。長野の春おばさんを訪ねたツヨシは戦争の話聞くことに……。そして近くの戦没画学生集めた美術館「無言館」を訪ねたツヨシは、戦争に翻弄された人たちを知り、今を精一杯生きることの大切さに気づいていく。本年度、高学年部の課題図書。(打出文庫)



風をおいかけて、海へ！

高森千穂 著
拓人と一樹は「友達未満」。家族構成も家も知らない。一樹のひみつをきっかけに、ふたりは自転車で片道4時間かかる湘南の海をめざして走ることに。出会ったおじさんを介して、ふたりは少しずつ海に近づき、「友だち」に少しずつ近づいていく。少年の日の冒険と友情の物語。本年度、中学年部の課題図書。(打出文庫)

旭志公民館図書室

カムイ伝講義

田中優子 著
白石三平の「カムイ伝」をもとに、江戸時代の歴史の表舞台には登場しない民衆に着目し、その人々の普通の生活を丹念に描いている。そして、「カムイ伝」で語られる当時の産業や流通、生活形態、格差・階級社会の様子の中からさまざまな問題を取りあげ、現代社会の問題と比較している。大学教授である著者の授業でおこなわれた講義の記録。

猫吉一家物語 秋冬

大島妙子 著
猫吉一家は女房のお茶目とひとりっ子の昆布助の3人家族。3人仲良く色とりどりのきれいを売り歩きます。行く先々では、いろいろなお客さんがやってきます。昆布助にもふしぎな友達ができました。秋から冬にかけて繰り広げられる心やさしい猫吉一家のほのぼのとしたコマ割り絵本。(打出文庫)



私の推薦



田原照昂くん
(旭志小6年)

エルマーの冒険

「エルマーの冒険」は、小さい時にお母さんから読んでもらって、すごく心に残ったから今でも何回もくり返し読んでいます。
動物の島には危険な動物がたくさんいます。そこに子どものりゅうがとらわれていると聞いたエルマーは、りゅうを助けるために冒険に出ます。エルマーは、いろんな道具を使って動物たちの気を引き、危険をすりぬけりゅうの所まですすみます。そして最後にりゅうを助け出します。ぼくは、危険もかえりみず、りゅうを助けに行ったエルマーがすごいと思いました。危険な動物は

●紹介者随時募集中

「私の推薦」で、「お気に入りの本」を紹介してみませんか。自薦・他薦は問いません。詳しくは、各図書室・図書館まで。

耳より情報

移転のお知らせ

菊池市中央公民館図書室は、現在の中央公民館3階から第3庁舎1階へ移転します。皆さんのご来室をお待ちしています。

準備期間

10月12日(月)まで

※準備期間中は、図書室を閉室します。

オープン予定日

10月13日(火) 開室時間や閉室日は移転前と同じです。詳しくは、広報きくち6月号12ページをご覧ください。

(菊池市中央公民館図書室)

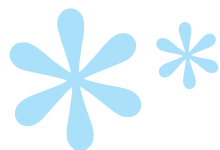


としょかんまつり

11月8日(日) 午前10時から開催します。読み聞かせ、廃棄図書のリサイクルを行います。詳しくは館内広報をご覧ください。(泗水図書館)

おたのしみ会のお知らせ

10月18日(日) 午後2時からのおたのしみ会は、「ハロウィンのかぶりものを作ろう」です。参加希望の方は泗水図書館へ申し込んでください。(定員15名)(泗水図書館)



10月の予定

	中央公民館 図書室	七城公民館 図書室	旭志公民館 図書室	泗水図書館
1 木	閉室日			
2 金	閉室日			
3 土	閉室日		閉室日	
4 日	閉室日	閉室日	閉室日	
5 月	閉室日			休館日
6 火	閉室日			
7 水	閉室日			
8 木	閉室日			
9 金	閉室日			
10 土	きくちおはなしのもり おはなしかい 10:30~		閉室日	しすいっ子童話会 おはなしかい 11:00~
11 日	閉室日	閉室日	閉室日	
12 月	閉室日	閉室日	閉室日	休館日
13 火				
14 水				休館日
15 木				
16 金				
17 土			閉室日	古典を楽しむ会 14:00~
18 日	閉室日	閉室日	閉室日	おたのしみ会 14:00~
19 月				休館日
20 火				
21 水				
22 木				
23 金				おはなしの部屋 11:00~
24 土	きくちおはなしのもり おはなしかい 10:30~		閉室日	しすいっ子童話会 おはなしかい 11:00~
25 日	閉室日	閉室日	閉室日	
26 月				休館日
27 火				
28 水				
29 木				
30 金				
31 土			閉室日	休館日